

## 13 河村光陽の音楽世界

明治30年に上野で生まれた河村直則は、大正7・8年に金田の小学校で音楽教師になりました。その後音楽家を志して東京音楽学校を卒業し、「うれしさ」を作曲して昭和21年末に亡くなるまでに多くの童謡などを作曲し、河村光陽の名前で知られています。

代表作の「かもめの水兵さん」や「うれしいひなまつり」などで子どもの音楽世界を広げました。

また、長女の河村順子が歌唱するNHKの音楽番組などでも伴奏を担当しました。



▲ 河村光陽記念碑



▲ 河村光陽

「かもめの水兵さん」は武内俊子の作詞ですが、武内俊子の詞と河村光陽の作曲は、当時キングレコードのゴールデンコンビでした。

河村光陽の曲は長女の順子の歌唱により広まっていきました。

福智町の河村光陽関連資料は順子が亡くなった後、管理されていた次女の陽子氏から寄贈いただいたものです。